

# 今、何の病気が流行しているか！

## 【感染症発生動向調査事業から】

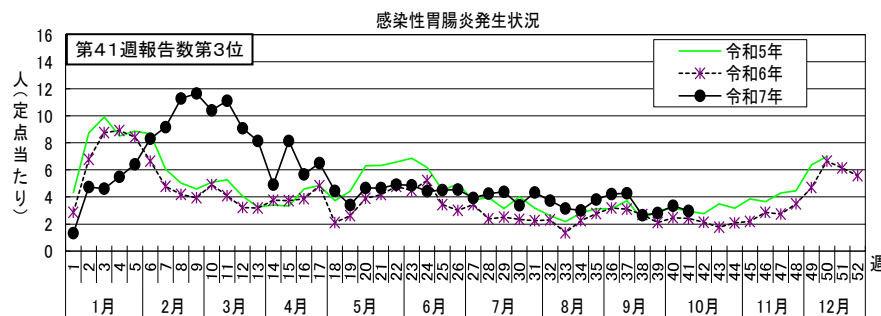
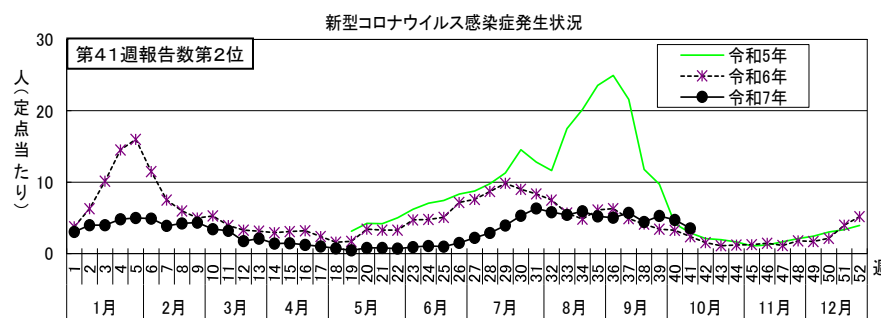
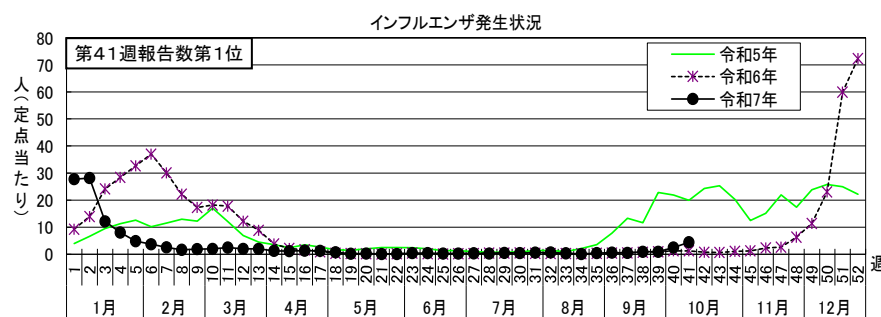
令和7年10月6日（月）～令和7年10月12日（日）〔令和7年第41週〕の感染症発生状況

第41週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1）インフルエンザ 2）新型コロナウイルス感染症 3）感染性胃腸炎でした。

インフルエンザの定点当たり患者報告数は4.48人と前週（2.52人）から増加し、例年並みのレベルで推移しています。

新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者報告数は3.53人と前週（4.70人）から減少しました。

感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は2.97人と前週（3.35人）から横ばいで、例年より高いレベルで推移しています。

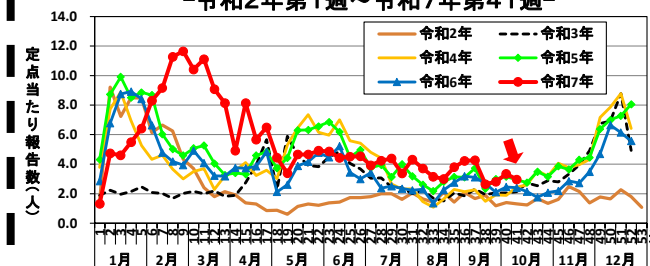


## ノロウイルス食中毒警戒情報が発令されました！

令和7年10月14日に神奈川県からノロウイルス食中毒警戒情報が発令されました。ノロウイルスは、冬季の感染性胃腸炎の主な原因となるウイルスです。川崎市における感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、令和7年第41週（10月6日～12日）に2.97人となり横ばいで推移していますが、例年11月頃から急増するため、今後の状況に注意が必要です。

感染性胃腸炎の予防のためには、排便後や食事前等に石けんと流水でよく手を洗うことが大切です。また、ノロウイルスは患者の便やおう吐物等を介して感染することもあるため、便等を適切に処理することで感染拡大を防ぐことができます。ノロウイルスはアルコール消毒が有効でないため、消毒の際には適切な濃度の塩素消毒液を使いましょう。

川崎市における感染性胃腸炎発生状況  
-令和2年第1週～令和7年第41週-



### 塩素消毒液（次亜塩素酸ナトリウム希釈液）の作り方

| 食器、カーテン等の消毒や拭き取り<br>（0.02%（200ppm）の塩素消毒液） |              |     |
|-------------------------------------------|--------------|-----|
| 製品濃度                                      | 次亜塩素酸ナトリウムの量 | 水の量 |
| 12%                                       | 5ml          | 3L  |
| 6%                                        | 10ml         | 3L  |
| 1%                                        | 60ml         | 3L  |

| おう吐物等の廃棄（袋の中で廃棄物を浸す）<br>（0.1%（1000ppm）の塩素消毒液） |              |     |
|-----------------------------------------------|--------------|-----|
| 製品濃度                                          | 次亜塩素酸ナトリウムの量 | 水の量 |
| 12%                                           | 25ml         | 3L  |
| 6%                                            | 50ml         | 3L  |
| 1%                                            | 300ml        | 3L  |

※おう吐物等の酸性のものに直接原液をかけると、有毒ガスが発生することがありますので、必ず「使用上の注意」をよく確認してから使用してください。

※次亜塩素酸ナトリウムは使用期限内のものを使用してください。